

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



様々なサステイナブルな
旅づくりへの取り組みを行っています。
詳しい内容はホームページで
ご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
 - ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の11室1名利用追加代金
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：朝＝朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレイクファースト等となる場合もございます) 昼＝昼食 夕＝夕食(軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプのお食事となる場合もございます) 機＝機内食 □＝食事なし
■乗り物：➡＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金に対して20% 30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金に対して25% 25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。

心に残る高品質な旅 WORLD バルカン 東京発2026.3月▶10月出発



あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。



歴史の鼓動が息づく場所 バルカン半島の絶景と歴史探訪

- ① 知られざるバルカンの国々を巡る
コソボ、アルバニア、北マケドニアの旅
- ② アドリア海の女王
ベネチアからドブロヴニクへ 早春のアドリア海旅情
- ③ イストラ半島も訪ねる
美しきクロアチア・スロベニアとモンテネグロの旅

クロアチア・ドブロヴニク(イメージ)

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ 東京支店 TEL : 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL : 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

□ 名古屋支店 TEL : 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC0栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WEBも
どうぞ **ワールド航空**
https://www.wastours.jp

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員 旅行業公正取引
協 会 会 員

□ 九州支店 TEL : 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL : 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 湘南支店 TEL : 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパルビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

知られざるバルカンの国々を巡る

コソボ、アルバニア、北マケドニアの旅 10日間



「千の窓の町」ベラット（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

西欧とイスラムの文化が交わるコソボの古都プリズレンの魅力

古都プリズレンはコソボで最もコソボらしい町と言われます。石橋のたもとからは、6世紀のビザンチン帝国時代に端を発する要塞を背景に、そびえたつオスマン帝国時代に築かれたモスクとセルビア正教会が同時に目に入り、歩けばオー



趣ある古都プリズレンの町並み(イメージ)

■コソボ共和国

首都：プリシュティナ 主要言語：アルバニア語、セルビア語
主要宗教：イスラム教、セルビア正教 独立宣言：2008年2月17日 セルビアより



コソボでは内部のフレスコ画が見事な世界遺産のグラチャニツァ修道院も訪ねます

ツアープランナーより

旧ユーゴスラビアから独立したコソボ、アルバニア、そして北マケドニアを巡るツアーです。この地域は、かつて「東西文明の十字路」として多様な文化や宗教が共存してきました。長くオスマン帝国の支配下にあったアルバニアは人口の約7割がイスラム教徒ですが、30年にわたる宗教活動禁止の影響で無宗教的傾向が強い独自の国です。隣国コソボもアルバニア系住民が多く、セルビアから独立したものの、セルビアにとって歴史的・精神的な「心の故郷」とも言える聖地であり、今でもセルビア及び民族問題を抱える様々な国から独立が認められていません。スラブ系が主な北マケドニアは、キリスト教がスラブ語で初めて伝わった地であり、バルカン半島のキリスト教の中心地でもあります。文化・宗教・歴史背景が異なるこれら3か国を訪れることで、バルカン諸国の複雑な歴史と文化、そして政治体制が社会に与える影響など生きている現代史にも触れていただきます。

アルバニアの世界遺産「千の窓の町」ベラットは宿泊してじっくりと町歩き

1990年頃まで鎖国状態にあった、まさに知られざる国アルバニア。オスマン帝国時代の居住区が世界遺産に登録されるベラットで宿泊し、独特の町並みをじっくりご覧いただけます。山肌に張り付くように並び家々は壮観で「千の窓の町」と



クルヤのオールドバザール

■アルバニア共和国

首都：ティラナ 主要言語：アルバニア語 主要宗教：イスラム教
独立宣言：1912年11月28日 オスマン帝国より

北マケドニア・オフリッド湖畔に佇む

世界遺産の教会群を訪ねる

約500万年前に誕生したヨーロッパ最古の湖とされるオフリッド湖。透明度の高い美しい湖は世界自然遺産に、そして湖畔に佇む教会群は世界文化遺産に登録されています。3世紀末にこの地にキリスト教が伝わり、のちにスラブ人の宗教文化都市として発展しました。最盛期には300以上の教会があり、「第2のエルサレム」とも呼ばれたほどでした。オ

フリッドでは連泊し、聖ソフィア大聖堂など歴史的建造物の数々をご覧くださいませ。



聖ソフィア大聖堂



オフリッドの町並み(イメージ)

■北マケドニア共和国

首都：スコピエ 主要言語：マケドニア語、アルバニア語、トルコ語など
主要宗教：マケドニア正教 独立宣言 1991年9月8日 ユーゴスラビアより

北マケドニアではストビ遺跡などを訪ねます

北マケドニアではオフリッド湖周辺だけではなく、国内最大のローマ遺跡で、古代マケドニア地方の中心として栄えたストビ遺跡などを訪ねます。



国内最大のローマ遺跡であるストビ遺跡（添乗員撮影）



ストビ遺跡には保存状態の良いモザイクが残っています（イメージ）



ご宿泊ホテル

■プリズレン：クラシック・ホテル

■ベラット：ホテル・コロンボ

■オフリッド：ユニーク・リゾート&スパ

■スコピエ：ホリデイ・イン・スコピエ

※各地のホテルは、いずれもシャワーのみの客室となります。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、LOT ポーランド航空、ルフトハンザグループ、日本航空
ツアーコード：EE108T

集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田または成田空港集合・10日間】 4月17日(金), 9月11日(金), 10月3日(土)	エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用	
	¥498,000	¥1,148,000	
	(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間:【ターキッシュエアラインズ】:東京～イスタンブール～プリシュティナ/スコピエ～イスタンブール～東京に適用			
【ターキッシュエアラインズ以外の航空会社】:日本発着の国際線区間にてのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安:¥62,500:10月1日現在			

地方発着追加代金		大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
欧	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港 21:55発→	夜、羽田空港より、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊)	☐ 朝 ☐ 機
2	イスタンブール05:10着 イスタンブール07:45発→ プリシュティナ08:20着→	航空機を乗り換え、コンボの首都プリシュティナへ。 着後、郊外に建つ後期ビザンチン様式の傑作、 国●グラチャニツァ修道院 へご案内。その後、 プリシュティナの市内観光 。15世紀以来の歴史を持つ ○ファティモスク や ○国立図書館 を散策します。 (注1) その後、プリズレンへ。	【2連泊】(プリズレン泊) 機 昼 夕
3	プリズレン 17:30着	午前、 古都プリズレンの観光 。 国○リエヴィジャ教会 、 ○シナン・バシャモスク など古都の散策をお楽しみください。(注1) 午後、自由行動。	(プリズレン泊) 朝 昼 夕
4	プリズレン08:00発→ クルヤ → ベラット 17:00着	午前、バスにて国境を越え アルバニアの古都クルヤ へ。着後、 ○オールドバザール 、 ●クルヤ城 へご案内します。(注2) その後、オスマン帝国時代の家並みが岩山の斜面に位置する「 千の窓の町 」 ベラット へ。 夕刻、 伝統建築群のそぞろ歩き をお楽しみください。	(ベラット泊) 朝 昼 夕
5	ベラット13:00発→ オフリッド19:00着	午前、 ベラット城 を観光し、 ●オヌフリ・イコン博物館 や ○展覧テラス にもご案内します。(注2) その後、国境を越え、北マケドニアに入国。 夕刻、 ●聖ナウム修道院 や ツルニ・ドゥルミの泉クルーズ 、 ●水上博物館 を見学。その後、オフリッドへ。	【2連泊】(オフリッド泊) 朝 昼 夕
6	オフリッド	午前、 国オフリッドの観光 。 ○聖ソフィア大聖堂 、 ●サミュエル要塞 、 ○聖クリメント教会 にご案内します。(注2) また、 オフリッド湖の遊覧 では、 ○聖ヨハネ・カネオ修道院 を船から臨みます。 午後、自由行動。 夕食には、 オフリッド湖名物のブラウン・トラウト をご用意しました。	(オフリッド泊) 朝 昼 夕
7	オフリッド08:00発→ ストビ遺跡 → ヘラクレア遺跡 → スコピエ18:30着	午前、バスにて古代マケドニア地方の中心として栄えた ●ストビ遺跡 、及び初期キリスト教のモザイクが残るビトラの ●ヘラクレア遺跡 を訪れます。(注3) その後、スコピエへ。	【2連泊】(スコピエ泊) 朝 昼 夕
8	スコピエ → (郊外のワイン醸造所)	午前、専用バスでスコピエ郊外のワインの醸造所へご案内します。 見学後、ワインの試飲も含めて昼食をお召し上がりください。 午後、スコピエに戻り自由行動。	(スコピエ泊) 朝 昼 夕
9	スコピエ20:20発→ イスタンブール23:00着	午前、ケーブルカーにて ボドノ山のミレニアム・クロス へ。スコピエ市街を一望します。 その後、 スコピエの観光 。 ○マザーテレサ記念館 、 ●考古学博物館 や ○マケドニア広場 周辺をご案内します。(注1) 夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 朝 昼 機
10	イスタンブール02:00発→ 羽田空港 19:20着	着後、航空機にて帰国の途へ。 夜、羽田空港に到着後、解散。	☐ 機

※日程表の時刻は、羽田空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。他の便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)ツアー全体を通して、旧市街、城塞などは徒歩での観光が中心となります。プリズレン、プリシュティナ、スコピエの町は平坦な道ですが、各地目安として、約1～2時間前後の徒歩観光となります。
(注2)クルヤやベラット、オフリッドは、上り坂や階段もあり、それなりに歩く箇所がございます。ベラットにつきましては、斜面に町が築かれているため、原則移動は坂道が階段となり、また、クルヤとオフリッドにつきましては、石畳の道となり、摩耗も進んでいるため、滑りづらい靴底がしっかりとっている靴をご準備ください。
(注3)ビトラのヘラクレア遺跡では、貴重なモザイクを保護する目的で、モザイクの上に砂が掛けられることがしばしばございます。訪問時がどのような状況かは事前に発表されないため、場合によってはモザイクはほとんどご覧いただけない場合がございます。予めご了承ください。○お食事に関して:軽めのお食事からしっかりとコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様

■食事:朝食7回、昼食8回、夕食7回

■添乗員:羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。

■バスポート必要残存有効期間:帰国時150日以上

■バスポート査証未使用欄:2ページ以上必要

■コソボ入国の際は海外旅行保険への加入が義務づけられています。下記要件を満たす保険証券を携帯する必要があります。

①滞在期間をカバーし、死亡時の補償が含まれていること。

②クレジットカード付帯でも可。

③日本で発行された保険証券であること。

■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いいたします。

アドリア海の女王

ベネチアからドブロヴニクへ

早春のアドリア海旅情 12日間



唯一無二の水の都、美しいベネチア（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

「アドリア海の女王」ベネチアから旅を始めます

アドリア海の旅の幕開けは、かつて「アドリア海の女王」と称された水の都ベネチアから。海洋共和国として栄華を極め、東西交易の要衝としてヨーロッパ随一の繁栄を誇りました。滞在中は威厳あるゴシック様式のドゥカーレ宮殿を訪ね、海洋国家としての栄光の歴史に触れ、ベネチア派絵画の巨匠たちの作品を収めるアカデミア美術館での芸術鑑賞もご堪能いただけます。イタリア最東端トリエステとの町並みの違いもお楽しみください。



アカデミア美術館でベネチア派絵画をじっくりとご覧ください（イメージ）



オーストリア風の町並みが特徴的なトリエステにも立ち寄ります（イメージ）

イストラ半島に連泊し、珠玉の港町を巡ります

通常の周遊ツアーでは通り過ぎてしまいがちなイストラ半島をじっくりと訪ねます。卵形の半島に色鮮やかな家々が並び、絵になる町ロヴィニに2連泊。石畳の小道が続く町は、小さな町ならではの親しみやすさと旅情に溢れています。近くのポレチュにも足を伸ばし、世界遺産に登録されるエウフラシウス聖堂を訪問。ビザンチン美術の輝きを今に伝えるモザイク画は必見です。ゆとりある日程

で小さな町々を訪ね、時間に追われずのんびりとお楽しみいただけます。



アドリア海に突き出たロヴィニ旧市街（イメージ）



エウフラシウス聖堂にあるビザンチン様式の黄金のモザイク



ツアープランナーより

観光シーズンが本格化する少し前の、比較的静かな春の季節。かつて「女王」と呼ばれ栄華を誇ったベネチアから、アドリア海沿岸の珠玉の町々を巡る壮大な旅へご案内します。南北に長いアドリア海ではクルーズの旅が多いのですが、陸路だからこそ見えてくる景色や、気軽に朝夕の町へと繰り出す魅力も味わっていただきたく、宿泊ホテルの立地にこだわり、すべて連泊の日程としました。小さな町々の石畳の道やローマ遺跡、煌めくビザンチンモザイクを訪ね行けば、この地域の文化の豊かさを感じることができるでしょう。南下して、大国に挟まれながらも独立を守ったドブロヴニクに近づくにつれ、オスマン帝国の影響が現れてくる変化も面白く、絶景も歴史も楽しめるコースです。中世の2つの海洋国家アドリア海の女王ことベネチアとアドリア海の真珠ことドブロヴニクの対比も面白いでしょう。

フィヨルド深奥に位置する世界遺産の港町コトル

フィヨルドの絶景に守られるように付む、モンテネグロの世界遺産コトルを訪ねます。城壁に囲まれた旧市街には中世の面影を残す建物が残り、ベネチアと東方を結ぶ「海のシルクロード」であった時代を今に伝えています。



コトルフィヨルドの深奥に位置する港町コトル（イメージ）

異国情緒溢れるボスニア・ヘルツェゴビナのモスタールも訪問

東西文明の十字路として様々な国の支配を受けた歴史から、ヨーロッパにありながらオリエンタルな雰囲気を持つボスニア・ヘルツェゴビナ。古都モスタールでは、平和の象徴として再建された世界遺産の石橋「スタリ・モスト」を見学します。



歴史的な石橋が架かるモスタールの風景（イメージ）

ドブロヴニクでは旧市街から徒歩3分のホテルに3連泊

「アドリア海の真珠」と称されるドブロヴニクに3連泊。赤い屋根と城壁に囲まれた旧市街は、かつて海洋都市国家として繁栄を誇った姿を今に残し、世界遺産に登録されています。旧市街から徒歩3分の好立地ホテルに滞在しますので、あえて自由時間を多く設定しました。石畳の路地散策やカフェでのひととき、ロープウェイで登るスルジ山からの大パノラマや、城壁を海から眺めるクルージン

グなど、お好みの過ごし方でドブロヴニクでの贅沢な時間をご満喫ください。



夜のライトアップされた旧市街は、日中とは異なる魅力を放ちます（イメージ）

ご宿泊ホテル

自由散策にも便利な「ヒルトン・インペリアル・ドブロヴニク」

旧市街まで徒歩3分程度に位置し、散策や観光に便利な「ヒルトン・インペリアル・ドブロヴニク」をご用意しました。朝夕の散歩を気軽に楽しみたいだけの立地が最大の魅力です。自由行動の際も、徒歩でホテルに戻れますので、ご自身のペースでたっぷりと散策をお楽しみいただけます。

旧市街入口まで徒歩3分とアクセス抜群で散策に便利です（イメージ）

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EE109T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・12日間】 3月12日(木)		エコノミークラス利用 ¥765,000	ビジネスクラス利用 ¥1,345,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥140,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：羽田空港～イスタンブール～ベネチア/ポドゴリツァ～イスタンブール～羽田空港間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在			
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000	包し付条件がございますので 各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港22：05発→	夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール 05：40着 08：00発→ ベネチア08：35着	航空機を乗り換え、ベネチアへ。着後、ボートにてサン・マルコ広場へ。 サン・マルコ寺院周辺の散策 や ●ドゥッケーレ宮殿 を見学します。昼食後、水上バスにてムラーノ島へ移動し、ホテルにチェックイン。その後はごゆっくりお過ごしください。 【2連泊】(ベネチア・ムラーノ島泊) 機昼夕	
3	ベネチア	午前、ベネチア派絵画の傑作が多数展示されている ●アカデミア美術館 へご案内します。午後、自由行動。 (ベネチア・ムラーノ島泊) 朝□夕	
4	ベネチア08：30発 トリエステ ロヴィニ17：00着	午前、ホテルをボートにて出発し、バスに乗り換え、トリエステへ。着後、市内散策をお楽しみください。その後、国境を越え、クロアチアのロヴィニへ。 【2連泊】(ロヴィニ泊) 朝昼夕	
5	ロヴィニ (ポレチュ)	午前、アドリア海に突き出た小さな出島 ポレチュ へ。初期ビザンチン美術の傑作である エウフラシウス聖堂 などにご案内します。午後、ロヴィニに戻り、町の散策をお楽しみください。 (ロヴィニ泊) 朝昼夕	
6	ロヴィニ08：00発 シベニック スプリットまたは スプリット近郊リン18：00着	午前、バスにて シベニック へ。着後、市内観光。 ●聖ヤコブ大聖堂 などをご覧いただけます。その後、スプリットへ。 【2連泊】(スプリットまたはスプリット近郊ソリン泊) 朝昼夕	
7	スプリット	午前、ローマ時代の町並みがそのまま現代に溶け込んだかのような不思議な町 スプリットの旧市街 の散策。午後、自由行動。 (スプリットまたはスプリット近郊ソリン泊) 朝□夕	
8	スプリットまたは スプリット近郊リン09：00発 モスタール ドブロヴニク19：00着	午前、国境を越え、ボスニア・ヘルツェゴビナの 古都モスタール へ向かいます。着後、 ○石橋 など世界遺産の旧市街の散策をお楽しみください。その後、ドブロヴニクへ。 【3連泊】(ドブロヴニク泊) 朝昼夕	
9	ドブロヴニク	午前、ドブロヴニクの市内観光。 ●フランチェスコ会修道院 や ●大聖堂 などを見学します。午後、自由行動。 (ドブロヴニク泊) 朝昼□	
10	ドブロヴニク	終日、自由行動。ご希望の方は実費にてスルジ山展望台や城壁歩きにご案内します。夜、ライトアップされた旧市街の散策を楽しみます。 (ドブロヴニク泊) 朝□夕	
11	ドブロヴニク08：00発 コトル ポドゴリツァ 20：15発→	午前、国境を越え モンテネグロ へ。美しいコトルフィヨルドの深奥に位置する コトル へご案内します。その後、ポドゴリツァ空港へ。夜、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝昼機	
12	イスタンブール00：05着 イスタンブール02：35発→ 羽田空港19：45着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、羽田空港に到着後、解散。 機機□	

※地域柄、事前の情報なく、突然、観光施設に入れなくなってしまう場合がございます。その際は代替観光を試みますが、それに伴う返金はございません。予めご了承ください。

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食9回、昼食7回、夕食8回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。

ご宿泊ホテル

■ベネチア・ムラーノ島：ハイアット・セントリック・ムラーノ・ベニス

■ロヴィニ：ホテル・エデン

■スプリットまたはスプリット近郊ソリン：ル・メリディアン・ラヴまたはサロナ・パレス

■ドブロヴニク・ヒルトン・インペリアル・ドブロヴニク
旧市街ビレ門まで徒歩約3分の場所に位置する散策に便利なホテル。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

イストラ半島も訪ねる
**美しきクロアチア・スロベニアと
モンテネグロの旅** 11日間



ドブロヴニク かつてベネチアやジェノバなどの海洋国家と肩を並べたその町並みが、今に残る（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

ドブロヴニクでは旧市街から徒歩10分のホテルに連泊し、町全体を俯瞰してから旧市街へご案内

同じ町でもどのように訪ねるかによって印象が異なります。このツアーではまずスルジ山に上がり、展望台から堅牢な城壁に囲まれた旧市街が紺碧のアドリア海に浮かんでいるように見える要塞都市の姿をご覧ください。その後、旧市街へと入り、徒歩にてじっくりとご案内します。自由時間もお楽しみいただけるよう、旧市街から徒歩約10分の

好立地なホテルをご用意しているのもワールドのこだわりです。



ドブロヴニク旧市街 趣たっぷりの散策をお楽しみください（イメージ）



プリトヴィツェ国立公園では整備された木道の上をゆっくりと散策します（イメージ）

ツアープランナーより

「旧ユーゴスラビア」の時代からご好評をいただいているクロアチアとスロベニアを訪ねるワールドのロングセラーです。近年、高速道路の開通などインフラが整備されたことによって、より効率的なルート取りが可能となり、3カ所で連泊を設けて主要な見どころをじっくりとご案内します。プリトヴィツェ国立公園では、公園内の立地のよいホテルをご用意。ドブロヴニクでも旧市街まで徒歩10分程度に位置するホテルをお取りしました。これにより、観光客で混み合う時間帯より前に観光をスタートしたり、朝夕の旧市街の散策もお楽しみいただける行程としています。さらに、フィヨルドのように複雑な入り江の奥に佇むモンテネグロの世界遺産コトルも訪問。山と海の自然景観、歴史ある町々、そして遺跡と変化に富んだ見どころをご案内します。

プリトヴィツェ国立公園内に連泊し、混雑する前の時間帯に国立公園の散策へ

世界屈指の自然景観をゆっくりご覧いただくために、国立公園内のホテルに宿泊。好立地をいかし、混雑する前の時間帯に出発し、エメラルドグリーンに輝く湖や迫力ある滝などの見どころを巡ります。メインの見どころを訪ねたあと、ご希望の方はさらに先までご案内することができます。ご自身のペースでホテルに戻ることもできるのも、ここに宿泊する利点といえるでしょう。



世界遺産に登録されるプリトヴィツェ国立公園（イメージ）

ブレッド湖とポストイナ鍾乳洞で、
スロベニアの美しき自然景観をお楽しみください

スロベニアのポストイナ鍾乳洞はヨーロッパ最大の規模を誇ります。しかし、人々を魅了するのはその大きさではなく、鍾乳洞の繊細な美しさです。内部にはストローのような鍾乳管やカーテンのような石幕など

様々な自然の芸術美を堪能できます。もう一つの見どころは「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖。湖とその周辺には、まるで絵画のように美しい景観が広がります。様々な角度からその美しさをお楽しみください。



「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖とユリアンアルプス（イメージ）



ポストイナ鍾乳洞（イメージ）

イストラ半島に連泊し、珠玉の港町を巡ります

ツアーに含まれることがあまり多くないイストラ半島も訪れ、しかも連泊。黄金モザイクで知られるエウフラシウス聖堂がある港町ポレチュや卵形の半島に石造りの家々が並びロヴィニ、ローマ時代からの円形闘技場が残るプーラなど珠玉の港町を訪ねます。



アドリア海に突き出たロヴィニ旧市街（イメージ）

フィヨルド深奥に位置する
世界遺産の港町コトルとブドヴァ

フィヨルドの最奥に位置する、モンテネグロの世界遺産コトルを訪ねます。城壁に囲まれた旧市街には古い建物が残り、ベネチアと東方を結び「海のシルクロード」であった時代を今に伝えています。一方のブドヴァは400年もの間、ベネチア共和国によって支配されていた古都。旧市街の建造物は数百年前のベネチアのローマ様式で町並みが統一されています。



コトルフィヨルドとコトルの旧市街（イメージ）



ご宿泊ホテル

ドブロヴニクの観光にも便利「ホテル・エクセルシオール」

ワールドではドブロヴニクのホテルにこだわり、旧市街まで徒歩10分程度に位置し、散策や観光に便利な「ホテル・エクセルシオール」をご用意しました。朝夕の散歩を気軽に楽しみたいだける立地が最大の魅力です。自由行動の際も、徒歩でホテルに戻れますので、ご自身のペースで散策をお楽しみいただけます。

■ブレッド：ホテル・ロヴェクまたはホテル・コンパス・ブレッド

■ロヴィニ：ホテル・エデン

■プリトヴィツェ国立公園：ホテル・イエゼロ
国立公園内に位置し、観光に便利なホテルです。

■スプリット：ホテル・アンフォラ

■ドブロヴニク：ホテル・エクセルシオール
旧市街まで徒歩約10分の場所に位置する散策に便利なホテル。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EC001T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・11日間】 4月19日(日)		エコノミークラス利用 ¥745,000	ビジネスクラス利用 ¥1,395,000
10月18日(日) , 10月25日(日)		エコノミークラス利用 ¥765,000	ビジネスクラス利用 ¥1,415,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥140,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：羽田空港～イスタンブール～リュブリャナ/ポドゴリツァ～イスタンブール～羽田空港間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在			
地方発着追加代金		大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し、郵送料がございしますので各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21：45発→	夜、羽田空港より、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊)	□□機
2	イスタンブール04：50着 07：15発→リュブリャナ08：30着⇐ブレッド16：30着	イスタンブールにて航空機を乗り換え、スロベニアの首都、リュブリャナへ。着後、リュブリャナの散策にご案内します。その後、スロベニア北部のブレッド湖畔へ。午後、湖に浮かぶ小島へ渡り、●聖マリア教会をご案内します。また、高台にある●ブレッド城から湖の眺めをお楽しみください。 (ブレッド泊)	機 昼 □
3	ブレッド08：00発⇐ポストイナ鍾乳洞⇐ポレチュ⇐ロヴィニ18：00着	午前、ヨーロッパ最大級の規模を誇る●ポストイナ鍾乳洞の見学にご案内します。午後、港町ポレチュに向かいます。着後、●エウフラシウス聖堂をご案内します。その後、ロヴィニへ。 【2連泊】(ロヴィニ泊)	朝 昼 □
4	ロヴィニ（プーラ）	午前、アドリア海に突き出たロヴィニ旧市街へ。着後、●聖エウフェミア教会など旧市街の散策にご案内します。その後、イストラ半島南端に位置するプーラへ。ローマの●円形闘技場や●アウグストゥス神殿を訪ねます。 (ロヴィニ泊)	朝 昼 □
5	ロヴィニ07：45発⇐ザグレブ⇐プリトヴィツェ国立公園18：00着	午前、ザグレブへ。着後、市内観光。○聖母被昇天大聖堂、○聖マルコ教会へご案内します。午後、●プリトヴィツェ国立公園へ。ご宿泊は、国立公園内に位置するホテル「イエゼロ」をご用意しました。 【2連泊】(プリトヴィツェ国立公園泊)	朝 昼 □
6	プリトヴィツェ	午前、国立公園の滝や湖などの大自然を徒歩とボートでご案内します。森と澄んだ湖をご堪能ください。午後、美しい自然の中でごゆっくりお過ごしください。 (プリトヴィツェ国立公園泊)	朝 昼 □
7	プリトヴィツェ国立公園09：00発⇐シベニツ⇐トロギール⇐スプリット18：00着	午前、アドリア海沿岸へ。途中、シベニツに立ち寄り●大聖堂をご案内します。午後、小さな島で中世そのままに残る●トロギールに立ち寄り、クロアチア第二の都市スプリットへ。 (スプリット泊)	朝 昼 □
8	スプリット14：30発⇐ドブロヴニク18：30着	午前、●スプリットの観光。3世紀古代ローマ帝国皇帝ディオクレティアヌスが造った○宮殿跡を利用して造られた旧市街は古代ローマの栄華の息吹を残し、他では類を見ない独特の景観を呈しています。昼食は、アドリア海の新鮮な海の幸をどうぞ。午後、「アドリア海の真珠」と称されるドブロヴニクへ向かいます。ご宿泊は旧市街まで徒歩圏の「ホテル・エクセルシオール」です。 【2連泊】(ドブロヴニク泊)	朝 昼 □
9	ドブロヴニク	午前、●ドブロヴニクの観光。まずは、ロープウェイにてスルジ山に登り、展望台から紺碧のアドリア海に突き出た旧市街の眺望をご覧ください(注)。その後、旧市街の観光。●大聖堂、○ドミニカン修道院、旧港などをご案内します。午後、自由行動。 (ドブロヴニク泊)	朝 □ □
10	ドブロヴニク07：30発⇐コトル⇐ブドヴァ⇐ポドゴリツァ20：40発→イスタンブール23：30着	午前、国境を越えモンテネグロへ。美しいコトルフィヨルドの深奥に位置する●コトルや、アドリア海に浮かぶ中世の町ブドヴァへご案内します。その後、ポドゴリツァ空港へ。夜、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊)	朝 昼 機
11	イスタンブール02：00発→羽田空港19：20着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。夜、羽田空港に到着後、解散。	機 機 □

(注) ロープウェイは天候によってご案内できない場合もございます。○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、buffet、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意	
■最少催行人員：10名様	■食事：朝食8回、昼食8回、夕食8回
■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。	■バスポート必要残有効期間：帰国時150日以上
■バスポート査証未使用欄：4ページ以上必要	
■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いいたします。	
■ETIAS（欧州渡航情報認証システム）に関して【無査証でヨーロッパのシェンゲン圏に渡航（入国および乗り継ぎ）をする場合、オンラインにてETIAS（欧州渡航情報認証システム）の事前申請・許可が2026年第4半期より義務付けられる予定です。開始時期、取得方法、金額等の詳細は、現段階では未定です（2025年9月現在）。詳細は、下記ウェブサイトよりご確認ください。https://travel-europe.europa.eu/etias	

5

6